

TAKE FREE

2017.8 月号
Vol.17

学ぶひととき、
学ぶひとたち
を応援します。

まなぶひと

—大地に眠る記憶—

東北大学関連イベント・インフォメーション

まなぶひと

8

2017

月号

Vol. 017

■ごあいさつ

—東北大学 まなび情報誌「まなぶひと」—

大学は学生や研究者のためのもの、と思っ
てはいませんか？実はそうでもありません。
東北大学は、さまざまな分野での研究成果や
保有する資産・空間を、地域のみなさまと
広く共有したいと考えています。そこで生ま
れたのが、この「まなぶひと」。

東北大学が実施しているさまざまな公開講
座、講演会、コンサート、企画展や公開施
設など、地域のみなさまに広くご参加、ご
来場いただきたいイベント情報等をお届け
いたします。

「まなび」を愛するみなさまの「まなぶひと
とき」にお役立ていただければ、幸いです。

■もくじ

1. ごあいさつ	2
2. 社会のなかの東北大学	3
3. 特集 理学部自然史標本館（東北大学総合学術博物館）	4
4. イベントカレンダー	6
5. イベント詳細情報	12
6. キャンパスマップ	23

表紙：竜の口動物群の代表的化石
タツノクチサルボウガイ、ゴウロクタマキガイ、センダイイ
ヌノメハマグリ、タツノクチカガミガイ、ビノスガイ。
約 500 万年前に仙台付近から花巻周辺の北上低地帯に分布。

社会のなかの東北大学

■暮らしの中に生きる、身近な東北大学を目指して。

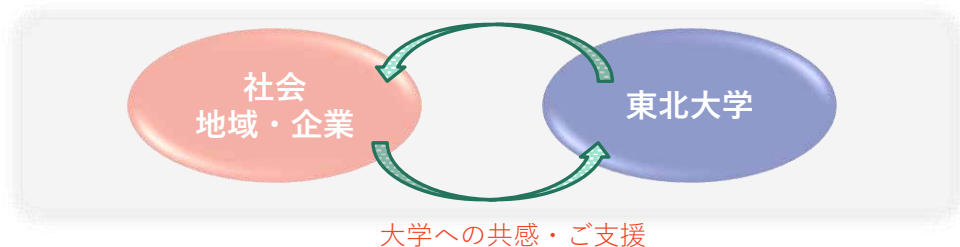
大学の使命はまず、教育・研究を通じて社会に有意な人材を輩出し、最新の研究成果を生み出していくことです。もう一つ、大切な使命があります。それは地域社会との連携です。

東北大学は日本を代表する大学であるべきと同時に、東北、宮城、そして仙台に深く根付いた、地域のみなさまに身近な大学でなければなりません。

実践的なフィールドワーク、社会のニーズに応じたテーマの講義、またさまざまな文化事業などの社会連携活動を積極的に推進し、地域のみなさまに寄り添い、ご支援をいただけるよう努めていきたいと考えています。

みなさまの暮らしの中できずとも歩み続ける東北大学に、どうぞご期待ください。

大学の教育・研究成果の還元・共有



大学への共感・ご支援

■東北大学における主な社会連携事業

公開講座・講演会



- ・市民のためのサイエンス講座
- ・東北大学レクチャーシリーズ
- ・サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン

地域連携



- ・中高生職場体験、学校訪問
- ・仙台七夕花火大会
- ・アカデミックツーリズム

文化事業



- ・川内萩ホールフォーシーズンズプログラム
- ・片平ミニロビーコンサート
- ・ミュージックプログラム
- ・歴史的資産の保存・公開 など

コンベンションの推進



- ・コンベンション誘致に関する窓口の設置
- ・コンベンション開催、学校等主催行事への供与
- ・百周年記念会館川内萩ホールの運営

出前授業



- ・減災ポケット「結」プロジェクト
- ・楽しい理科の話
- ・サイエンスデイ

施設公開



- ・東北大学史料館
- ・総合学術博物館・理学部自然史標本館
- ・東北大学植物園
- ・東北大学附属図書館

Web まなぶひと

東北大学の web ページからも「まなぶひと」をご覧ください。

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/social/relation/04/relation0401/>



— 大地に眠る記憶 —



ステゴサウルス（恐竜類）*Stegosaurus stenops*, アメリカ合衆国 ユタ州, ジュラ紀後期：
展示室に入り、まず出迎えてくれるのがこのステゴサウルス。剣竜類の仲間で、背中に並んだ大きな骨の板が特徴の一つですが、発見当初は板はカメの甲羅のように背中を覆っていたと考えられていました。Stego=「屋根」のある、Saurus=「トカゲ」。このほか、福井県で発見された恐竜「フクイラプトル・キタダニエンス」の骨格標本の展示も。



センダイゾウの臼歯の化石：約 500 万年前の新第三紀鮮新世前期に仙台に生息していた古いタイプの絶滅したシノマストドン属のゾウ。



タカハシホタテ：仙台化石の「女王」。広瀬川川岸の露頭から多く見つかる。



センダイミズホクジラの化石：青葉城址近くの竜の口溪谷で発見。約 500 万年前に生息。

東北大学理学部自然史標本館には、1911 年東北帝国大学理科大学に地質学科が開設されて以来、研究のために世界各国から収集された 60 万点以上に及ぶ化石、岩石、鉱物などの標本が収蔵されており、そのうち約 1200 点が常時展示されています。

中でも化石は、先カンブリア時代のものから新生代に至るまで、各時代ごとの貴重な標本が数多く展示されており、今ではもう決して見ることのできない古生物の姿を、ありありと目の前に浮かび上がらせてくれます。



ウタツギョリュウの化石：1970 年に南三陸町歌津の海岸で発見され、「宮城県の化石」として 2016 に日本地質学会が指定。約 2 億 4600 万年前の三疊紀前期に生息していた世界最古の魚竜。以後歌津は魚竜のメッカとして様々な化石が発見されている。

生き、死に、やがて海の底に沈み、地球の営みにより再び地上に化石となってその姿を現した古の生き物たち。

それは太古の地球の記憶であっても、決して遠く離れた別世界の話ではありません。「仙台」や「歌津」など、今私たちが住むこの地域の名前が付けられた生物の化石もたくさんあります。



Kitakamicaris utatsuensis の模式標本：歌津地域に分布する大沢層（約 2 億 5000 万年前）で発見され、当初「謎の化石」とされていたが、後にわが国初の囊頭類の化石であると分かる。震災後の「標本レスキュー」活動が発見のきっかけに。

想像復元図



山の中から見つかるクジラ。川の中に隠れるホタテ。あるいは震災の傷跡のなかから初めて発見された謎の生物。

地層はまるで脳の海馬のように、地球の記憶としての化石たちを宿して眠り、時々気まぐれにその片鱗を私たちに分け与えてくれます。

46 億年の地球の記憶の集まる場所、自然史標本館へ、この夏出かけてみませんか？



東北大学理学部自然史標本館（東北大学総合学術博物館）

仙台市青葉区荒巻字青葉 6 - 3

TEL:022-795-6767

〔開館時間〕10:00-16:00

〔休館日〕月曜日（祝日の場合、その翌日）

年末年始、お盆期間、電気設備点検日（例年 8 月の最終日曜日）

〔入場料〕

大人：150 円 小中学生：80 円（団体料金あり）

※校友会プレミアム会員は無料。



学生団体「みちのく博物館」が毎週土曜（13-15 時）ご案内しています。
（詳細：<https://hakubutsugakudan.wordpress.com/>）



Event Calendar

2017.7.30 ～ 2017.12 東北大学関連 イベントカレンダー

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】 	8/5(土)	1 第10期齋理蔵の講座 「日本社会の秩序とコード」講師:長谷川公一教授 ※チラシなし	伊具郡丸森町 齋理屋敷ほか	13:30-15:00	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp ※詳細要問合せ
公開講座 	8/6(日)	2 私たちの仙台防災枠組 講座シリーズ「仙台防災枠組から考える私たちの BOSAI」	災害科学国際研究所 1F 多目的ホール ■青葉山キャンパス	14:00-16:00	仙台市防災環境都市推進室 TEL:022-214-8098 ※要問合せ (締切済み)
コンサート 【発売中】 	8/6(日)	3 川内萩ホールフォーシーズンズプログラム「外山啓介デビュー10周年記念ピアノ・リサイタル オール・ショパン・プログラム」	川内萩ホール ■川内キャンパス	15:00- 14:30 開場	TBC 事業部 TEL:022-714-1022 河北新報社企画事業部 TEL:022-211-1332 ※秋友会プレミアム会員割引あり
公開講座 	8/9(水), 10(木)	4 ひらめき☆ときめきサイエンス「遺伝暗号を学ぶ DNA ストラップ作製と内視鏡手術操作で『生命科学・医工学』を体験」	医工学研究科 医工学実験棟 ■星陵キャンパス	9:30-16:30	社会人技術者再教育 プログラム推進室 TEL:022-718-5903 ※要問合せ (締切済み)
公開講座 【募集中】 	8/10(木)	5 ぶらりがく 津村耕司先生の観望会	当選者にのみ集合場所を連絡します。	19:00-20:00	理学研究科・理学部 広報・アウトリーチ支援室 TEL: 022-795-6708 7/31 応募締切
公開講座 	8/17(木)- 19(土)	6 サイエンス・リーダーズ・キャンプ「医工学の最前線に触れる ～工学と医学の融合研究と生命科学を体験～」	医工学研究科 医工学実験棟ほか ■星陵・青葉山キャンパス	11:00-	医工学研究科総務係 TEL:022-795-7491 ※要問合せ (締切済み)
公開講座 	8/19(土)	7 東北大学科学シンポジウム「ニュートリノ研究に夢をのせて」ノーベル物理学賞受賞者・梶田隆章先生をお招きして	仙台勝山館 4 階「彩雲」	13:00-16:30 12:30 開場	東北大学科学シンポジウム事務局 TEL:022-217-5204 定員 700 名 ※要問合せ (締切済み)
公開講座 【募集中】 	8/19(土)	8 仙台市天文台×東北大学大学院理学研究科 公開サイエンス講座「第一回巨大惑星をめぐる旅」	仙台市天文台 加藤・小坂ホール	14:00-19:00	仙台市天文台 TEL:022-391-1300 ※イベント毎に時間/対象/受付方法異なる。
公開講座 	8/20(日)	9 ひらめき☆ときめきサイエンス「一日研究者体験、植物学者版-おコメができるまで大研究 2017-」	生命科学研究科プロジェクト総合研究棟入口集合 ■片平キャンパス	10:00-16:15 受付 9:30	生命科学研究科 檜本 悟史 TEL:022-217-5712 ※要問合せ (締切済み)

詳細は P12 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】 	8/22(火)- 25(金)	10 みやぎ県民大学「地球にやさしいエネルギーと環境・省エネルギー技術 ～太陽電池・半導体・超伝導・植物の品種改良～」	金属材料研究所 2 号館講堂 ■片平キャンパス	18:00 - 19:30	金属材料研究所 総務課総務係「みやぎ県民大学」担当 TEL:022-215-2181 8/17 応募締切
公開講座 【参加自由】 	8/25(金)	11 IRIDeS 金曜フォーラム「東日本大震災からの復興と再生」 ※チラシなし	災害科学国際研究所棟 1 階 多目的ホール ■青葉山キャンパス	16:30 - 18:30	災害科学国際研究所 広報室 TEL:022-752-2049
公開講座 【参加自由】 	8/25(金)	12 第 143 回サイエンスカフェ「スマホのシェイクを感じる小さなセンサ、次は社会を大きく変える～MEMS と IoT のお話」	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【募集中】 	8/25(金) 9/1(金) 9/8(金) 9/22(金)	13 みやぎ県民大学「ながれの科学」	流体科学研究所 2 号館 5 階大講義室 ■片平キャンパス	18:00-20:00	流体科学研究所総務係 TEL:022-217-5303 8/17 応募締切 ※定員内の場合通知送付しません。
公開講座 	8/26(土)	14 植物園公開市民講座第三回「極限環境に生きる水草～カワゴケソウ科～」	東北大学植物園 本館講義室 ■川内キャンパス	13:30-15:00	植物園公開講座係 TEL:022-795-6760 受講料無料/別途入園料 ※萩友会プレミアム会員入園無料 ※要問合せ（締切済み）
公開講座 【募集中】 	8/26(土)	15 第 16 期有備館講座「大槻文彦をめぐって」 講師 後藤 斉 教授 ※チラシなし	岩出山公民館（スコレハウス）	13:30-15:30	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp 受講料:500 円 ※詳細要問合せ
公開講座 【募集中】 	8/27(日)	16 第 12 回 からだの教室「東北大学病院バックヤードツアー～のぞいてみよう医療の現場～」	東北大学病院 外来診療 A 棟 1F 待合ホール ■星陵キャンパス	13:00 - 15:30 12:00 開場	東北大学病院広報室 「からだの教室」担当 TEL:022-717-7149 8/4 応募締切
公開講座 	8/30(水) 9/1(金) 9/13(水) 9/20(水) 9/27(水)	17 みやぎ県民大学「わたしたちの食料と健康と環境」	農学研究科第 4 講義室（青葉山コモンズ 2 階） ■青葉山キャンパス	13:30-15:30	農学研究科・農学部 教務係 TEL:022-757-4007 ※要問合せ（締切済み）

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】 	9/2(土)	18 第10期齋理蔵の講座 「仏語圏クレオール文芸の 現在」講師:今井勉教授 ※チラシなし	伊具郡丸森町 齋 理屋敷ほか	13:30-15:00	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp ※詳細要問合せ
公開講座 【参加自由】 	9/8(金),10/ 13(金)	19 おしごとーク in 東北 大学病院	東北大学病院 がん診療相談室 ■星陵キャンパス	14:00-15:30	東北大学病院がん診療相談室 TEL:022-717-7115
フィールドワーク 【募集中】 	9/9(土)	20 青葉山・八木山フット パスづくり第2回フィール ドワーク「青葉丘陵の歴史 を体感する」 ※チラシなし	たまきさんサロン 10:00 集合 青葉山・川内キャン パス、植物園を 散策。 ■青葉山・川内キャンパス	10:00-11:00 レクチャー 11:00-15:30 フィールド ワーク	青葉山・八木山フッ トパスの会事務局 TEL:070-5091-4896 uchiyamatakahiro@hotmail.com 参加費 1,000 円(予 定・昼食代込)
公開講座 【募集予告】 	9/9(土)	21 第24回情報リテラシ ー連続セミナー「ICT 活用 のための人間工学」	情報科学研究科棟 2 階大講義室 ■青葉山キャンパス	14:00-16:30	情報リテラシー教育 プログラム TEL:022-795-3940 8月中旬受付開始 ※対象者要参照
フィールドワーク 【募集予告】 	9/10(日)	22 植物園ガイドウォーク ※チラシなし	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-	植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 参加費無料/別途入園料 8/27 より受付開始 ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座 	9/16(土)	23 植物園公開市民講座第 四回「海を渡る植物～海流 散布植物の自然史～」	東北大学植物園 本館講義室 ■川内キャンパス	13:30-15:00	植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 受講料無料/別途入園料 ※萩友会プレミアム会員入園無料 ※要問合せ(締切済み)
公開講座 【募集中】 	9/16(土)	24 第16期有備館講座 「変質する文学」ーハイブ リットのもたらすものー 講師 佐竹 保子 ※チラシなし	岩出山公民館 (ス コレーハウス)	13:30-15:30	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp ※詳細要問合せ
公開講座 【参加自由】 	9/17(日)	25 第2回星はすばる、銀 河はすばる	仙台市天文台	14:00-15:30	仙台市天文台 TEL:022-391-1300

詳細は P12 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【参加自由】 	9/22(金)	26 IRIDeS 金曜フォーラム「災害研究とメディアの関わり」 ※チラシなし	災害科学国際研究所棟 1階 多目的ホール ■青葉山キャンパス	16:30 - 18:30	災害科学国際研究所 広報室 TEL:022-752-2049
公開講座 【参加自由】 	9/29(金)	27 第 144 回サイエンスカフェ超巨大ブラックホールの謎	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【募集中】 	9/30(土) 10/1(日)	28 第 2 回秋の植物画講座	東北大学植物園 本館講義室 ■川内キャンパス	10:00-16:00	植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 受講料無料/別途入園料 9/20 応募締切 ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座 【募集中】 	9/30(土)	29 H29 学都仙台コンソーシアム公開講座①「バイリンガルな子育てについて」 ②「源氏物語のエッセンス-女の宿世-」	仙台市市民活動サポートセンター 6 階セミナーホール	①10:30-12:00 ②13:00-14:30	教育・学生支援部 教務課 教育支援係 TEL:022-795-4933 9/22 応募締切
その他	9/30(土)	30 東北大学 110 周年ホームカミングデー	川内萩ホールほか ■川内キャンパス		東北大学萩友会事務局 TEL:022-217-5059
コンサート 【参加自由】 	10/1(日)	31 せんだい杜の音楽祭	川内萩ホール ■川内キャンパス		社会連携推進室 TEL:022-217-5132 ※一部有料
公開講座 【募集中】 	①10/3(火)- ②11/1(水)-	32 東北大学 MOOC ①「memento mori -死を想え-」 ②「解明：オーロラの謎」	オンライン (対面授業あり)		オープンオンライン教育開発推進センター secretary.mooc@grp.tohoku.ac.jp
公開講座 【参加自由】 	10/7(土) 10/8(日)	33 片平まつり 2017	各キャンパス	10:00-16:00	流体科学研究所総務係 TEL:022-217-5302
公開講座 【募集中】 	10/7(土)	34 H29 学都仙台コンソーシアム公開講座①中性子でミクロな世界を探索しよう ②源氏物語のエッセンス-仏の方便-	仙台市市民活動サポートセンター 6 階セミナーホール	①10:30-12:00 ②13:00-14:30	教育・学生支援部 教務課 教育支援係 TEL:022-795-4933 9/29 応募締切

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問い合わせ先・その他
公開講座 【募集中】 	10/7(土)	35 第10期齋理蔵の講座 「ハイブリッドな技術の出現とサピエンス」 ※チラシなし	伊具郡丸森町 齋理屋敷ほか	13:30-15:00	文学研究科・高橋 a-taka@m.tohoku.ac.jp ※詳細要問合せ
フィールドワーク 【予告】 	10/15(日)	36 植物園ガイドウォーク ※チラシなし	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00	植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 受講料無料/別途入園料 10/1より受付 ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座 【参加自由】 	10/15(日)	37 エコチル調査「元気なくりはらっ子大会2017ーガチャピン・ムック くりはらっ子と一緒にあそんじゃおう!ー」 ※チラシなし	若柳ドリーム・パ ル(若柳総合文化センター)	10:00-12:00 9:30 開場	エコチル調査宮城ユニ ットセンター事務局 TEL:022-717-8082
公開講座 	10/21(土)	38 植物園公開市民講座第五回「水草の受粉と種子散布～水辺で繁殖し、水辺を移動する戦略～」	東北大学植物園 ■川内キャンパス	13:30-15:00	植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 受講料無料/別途入園料 ※萩友会プレミアム会員入園無料 ※要問合せ(締切済み)
企画展 【参加自由】 	11/3(金)- 11/14(火)	39 夏目漱石生誕150周年展示「夏目漱石ーその魅力と周辺の人々ー」	せんだいメディア テーク5階ギャラ リーa	10:00-17:00	附属図書館総務係 TEL:022-795-5908
コンサート 【発売中】 	11/10(金)	40 東北大学フォーシーズンズ・プログラム「アート・ガーファンクル Japan Tour 2017 仙台公演」	川内萩ホール ■川内キャンパス	19:00- 18:30 開場	広報課社会連携推進室 TEL:022-795-3394 (川内萩ホール)
公開講座 【募集中】 	12/23(土)- 12/29(金)	41 ひらめき☆ときめきサイエンス「もしも君が杜の都で天文学者になったら2017(もし天2017)」	仙台市天文台		学際科学フロンティア研究所津村耕司 TEL:022-795-6608 参加費:7,000-9,000円 対象:高校生(高専3年まで) ※受付期間 7/25-10/13
企画展 【公開中】	常設	42 かわうち今昔ものがたり	川内萩ホール 正面エントランス	火曜休館	川内萩ホール TEL:022-795-3391

※当該記載事項は、7月25日現在の情報です。記載内容等に変更がある場合もありますので、詳細については、別添のチラシを参照するか、問い合わせ先にご確認ください。

※萩友会のプレミアム会員は、割引価格でチケットを購入、また東北大学の一部施設への入館・入園料が無料になります。萩友会への加入方法や割引特典等の詳細は、「萩友会」で検索していただくか、東北大学萩友会(022-217-5059)までお問い合わせください。

※博物館・植物園の窓口では萩友会会員証をご提示ください。

※開催日が迫っているもので申し込みが必要なものは、すでに募集を締め切っている場合がありますので、必ず問い合わせ先にご確認ください。また、募集期間が過ぎているものでも、定員に余裕がある場合は、参加申し込みを受け付ける場合もありますので、問合せ先にご確認ください。



サイエンスカフェポイントとは？

東北大学が主催するサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンでは、参加するごとにポイントがたまり、獲得ポイントに応じて東北大学オリジナルグッズをプレゼントしています。

ポイントカードはサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンの受付にてお配りしています。

ぜひご活用ください！

東北大学関連 イベント詳細情報

2017.7.30～

各イベントのチラシをほぼ開催日順に掲載しています。
掲載事項（開催日時、イベント名、会場など）は
変更になる場合があります。
詳細は各お問い合わせ先にご確認ください。

ともに考える防災の未来

—私たちの仙台防災枠組 講座シリーズ—

応用編講座

仙台防災枠組から考える 私たちのBOSAI

2015年3月の第3回国連防災世界会議で採択された「**仙台防災枠組**」。2030年までの世界的な取組指針である仙台防災枠組は、今や世界の防災関係者の間で広く浸透しています。

では、仙台で暮らす私たちは、防災・減災の取り組みに「仙台防災枠組」をどのように取り入れたらよいのでしょうか？

今回の講座では、「仙台防災枠組」を活用しながら地域での防災・減災活動を実践している3人の方から**事例発表**を聞き、**グループディスカッション**を通して皆さんの防災・減災活動の推進に貢献することを目指します。

次なる災害に備えるため、また、震災の経験を広く伝えるため、一緒に考えてみませんか？

誰ごとに分かれて
防災・減災について
話し合い、仙台防災
枠組の実践を目指
します！



日時 2017年8月6日(日)
14:00~16:00 (13:30開場)

会場 東北大学災害科学国際研究所
1階多目的ホール

仙台市青葉区荒巻青葉468-1
(地下鉄東西線青葉山駅 南出口から徒歩3分)
会場へは公共交通機関をご利用ください。

定員 40名(無料・要事前申込)

※応募多数の場合は抽選となります。
抽選結果は7月中旬にご連絡いたします。

【講師】東北大学災害科学国際研究所 今村 文彦 所長

【事例発表】せんだい女性防災リーダーネットワーク 大内幸子さん

将監西町内会 関内昭一さん

特定非営利活動法人 防災士会みやぎ 菊地正衡さん

※2017年3月に開催された「仙台防災未来フォーラム2017」にて

「私たちの仙台防災枠組講座シリーズ」報告会での発表を行った方々です。

(http://sendai-resilience.jp/mirai-forum2017/)

主催：東北大学災害科学国際研究所・仙台市

申し込み・お問合せ：仙台市防災環境都市推進室

[TEL] 022-214-8098 [FAX] 022-214-8497

[E-mail] mac001605@city.sendai.jp [ホームページ] http://sendai-resilience.jp/



平成 29 年度 ひらめき☆ときめきサイエンス プログラム No. HT29017 東北大学 大学院医工学研究科

遺伝暗号を学ぶ DNA ストラップ作製と 内視鏡手術操作で『生命科学・医工学』を体験

平成 29 年 8 月 9 日 (水)
10 日 (木)
9:30 ~ 16:30
高校生対象 定員 各 15 名
昼食付・参加無料

日本で唯一の医工学研究科で
生命科学と医工学を体験してみませんか？

午前中は遺伝暗号に関する講義とオリジナル DNA ストラップの作製実習、研究者・大学院生との交流会(ランチタイム)を挟んで、午後は医工学研究科で行われている研究・教育の紹介、手術室の見学と内視鏡手術器具や電気メス等の医療機器の操作体験を行います。医療系・生物系への進学希望者だけでなく、工学系のものづくりや医療機器に興味がある物理選択者、文理選択に迷っている人の参加もお待ちしています！

参加申込締切日
平成 29 年 7 月 6 日 (木)

※先着順受付です。お早めにお申し込みください。

会場 東北大学星陵キャンパス 医工学研究科 医工学実験棟

(宮城県仙台市青葉区星陵町2-1) 建物番号：B 07



持ち物・注意事項

- 筆記用具 ○飲み物・水筒など(途中休憩のため)
- 実験用白衣(着ていない人には使い捨ての白衣を用意します)
- ・ランチタイムには、お弁当とお茶を大学で準備します。アレルギー等で除去が必要な方は昼食も持参してください。
- ・保護者の同伴・見学はご遠慮ください。(引率教員の見学は歓迎)
- ・自家用車の入場はできません。公共交通機関等でご来場ください。



Web から

日本学術振興会ひらめき☆ときめきサイエンス実施プログラムへ
http://www.jsps.go.jp/hirameki/02_jishu_program.html
から参加日(8月9日 or 8月10日)を選んで「申込」をクリックし、必要事項を記入してお申し込みください。

メールで

- Web からの申し込みを推奨しますが、以下の必要事項をのれ記載していたら、メールでの申し込みも受け付けます。
1. 参加希望の日 2. 氏名(フリガナ) 3. 学校名・学年 4. 生年月日・性別
 5. 連絡先住所・郵便番号 6. 電話番号 7. E-mail アドレス
 8. 学校関係者の見学の有無(保護者の見学は不可)
- 「有」の場合は、見学者の ①氏名(フリガナ) ②生年月日・性別 を記入
9. 保護者からの参加同意の有無(参加希望者は必ず保護者の同意を得てください)

※参加の可否の通知は E-mail で、参加決定者へ案内は郵便でお送りします。
必ず num@tohoku.ac.jp からのメールを受信できるように設定してください。



【お問い合わせ・メールでの参加申込先】

東北大学大学院医工学研究科 社会人技術者再教育プログラム推進室 沼山 恵子(実施担当者)
〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL: 022-718-5903 FAX: 022-718-5902
E-mail: num@tohoku.ac.jp ※参加申込はできるだけ Web からお願いいたします。

参加申込方法



外山啓介

デビュー10周年記念ピアノ・リサイタル

オール・ショパン・プログラム

- ワルツ第1番「華麗なる大円舞曲」変ホ長調 op.18
バラード第1番 短調 op.23
ノクターン第20番「遺作」嬰ハ短調
幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66
ポロネーズ第7番「幻想」変イ長調 op.61
舟歌 嬰ハ長調 op.60
ピアノ・ソナタ第3番 短調 op.58
※演奏曲目・曲順は変更になる場合がございます。



KEISUKE TOYAMA

2017

8.6 [日] 15:00開演
(14:30開場)

東北大学百周年記念会館
川内萩ホール

仙台市地下鉄東西線
「国際センター」駅から徒歩5分

入場料 S席 ¥3,500 A席 ¥3,000
学生席(大学生以下) ¥2,000 (税込)
学生割引はチケット購入時にのみ適用。当日券は、当日窓口で代金と引き換えにチケットを購入します。(チケット1枚につき学生割引1枚まで)
チケット一般発売日: 2017年3月30日(木)
※本公演の入場券は限りなくあります。

プレイガイド
○河北チケセンター 022-211-1189 (平日10:00~14:00)
○藤崎 ○仙三越
○ローソンチケット 0570-084-002 (コード21626)
○チケットぴあ 0570-02-9999 (コード327-171)
○イープラス http://eplus.jp ○TBCホームページ

お問合せ
TBC事業部 022-714-1022 (平日9:30~17:30)
河北新報社企画事業部 022-211-1332 (平日9:00~17:00)

主催 東北大学 河北新報社 TBC東北放送

10年の時を超えて、新たなる出発のショパン

外山啓介

Keisuke Toyama, Piano



ディスコグラフィ

- (外山啓介名義)
「CHOPINHEROIC」(2007)
「インプレッションズ」(2008)
「ラフマニノフ」(2009)
「幻想ポロネーズ」(2010)
「外山啓介BEST」(2011)
「展覧会の絵」(2013)
「ショパンバグタ全集」(2015)
- (その他)
「コブランド&ガーショウィン/金響響シエナ」(2009)
「宿命」(西本智美&本フィル) (2014)

デビュー10周年を迎えた今年は、2007年のデビューリサイタルとはほぼ同じプログラムを演奏します。これまでの集大成であり、新たな出発の意味でも同時に、幼い頃からショパンの作品に憧れてきた私にとって、節目となる大切な年のリサイタルで演奏する曲は、ショパン以外には考えられませんでした。「バラード第1番」「幻想ポロネーズ」「舟歌」「ソナタ第3番」など、どれも彼の最高傑作と呼ばれている作品です。多くの方に喜んでいただけたと確信しております。皆様と会場で音楽を共有出来るのが、今から楽しみでなりません。これまで私の演奏会に関わって下さった全ての方々に感謝の気持ちを込めて演奏します。

外山啓介

PROFILE

札幌市出身。2004年、第73回日本音楽コンクール第1位。東京藝術大学卒業後ドイツ(ハーファール音楽演劇大学)留学を経て、11年東京藝術大学大学院を修了。洗足学園音楽大学非常勤講師。07年「CHOPINHEROIC」でCDデビュー、サントリーホールをはじめ各地で行われたデビューリサイタルが完結となる。その後08年「インプレッションズ」、09年「ラフマニノフ」、10年「幻想ポロネーズ」と毎年新作CDを発表し、11年には初のベスト盤をリリース。13年のCD「展覧会の絵」は「レコード芸術」誌特選盤に選出された。14年、映画「砂の器」のテーマ曲「宿命」を東京・大阪にて演奏(ライブ録音CD発売)。15年はCD「ショパンバラード全集」をリリース。16年のベルリン交響楽団日本ツアーにリストとして参加。17年はデビュー10周年記念ツアーと8作目となるCDリリースを予定している。全国各地でのリサイタルツアーを毎年実施。主要オーケストラとの共演も多数あり、その繊細で色彩感豊かな独特の音色を持つ演奏は、各方面から高い評価を得ている。

外山啓介公式サイト http://www.keisuke-toyama.com



【公共交通機関をご利用ください】 地下鉄のご案内 仙台市地下鉄東西線「国際センター」駅から徒歩5分、「川内」駅から徒歩7分



津村耕司先生の観望会

2017.8.10 THU.
19:00-20:00

理学部天文学専攻にある
51cm 反射望遠鏡を使って観望会を開催します。
講師は津村耕司先生。
開催日頃は土星が見えそうです。
星を見るのが初めての方でも大歓迎です。
お気軽にお越しください。

雨天時は、望遠鏡の見学と津村先生によるミニ講演会
「4次元宇宙シアター mitaka で体験する今晩の星空旅行」
を行います。

場所：東北大学理学部（青葉山北キャンパス）
講師：天文学専攻 助教 津村 耕司（つむら こうじ）
対象：一般
＊中学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。
募集定員：30名（抽選）
持ちもの：筆記用具
お申込み：「ふりがく」のウェブサイトから
お申込みください。
<http://www.sci.tohoku.ac.jp/campustour/>
お申込み締切：2017年7月31日（月）

＊定員を超えた場合は抽選を行い、当選者のみ
8月1日（火）に集合場所等ご連絡します。
あらかじめご了承ください。

【お問合せ】東北大学理学部広報・アウトリーチ支援室 TEL: 022-795-6708 E-mail: sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

東北大学大学院医工学研究科主催 平成 29 年度 サイエンス・リーダーズ・キャンプ 医工学の最前線に触れる ～工学と医学の融合研究と生命科学を体験～

主催：国立大学法人 東北大学 大学院医工学研究科
共催：特定非営利活動法人 REDEEM
後援（予定）：国立研究開発法人 科学技術推進機構（JST）

対象者：高等学校・中等教育学校
理科（全科目）の教員

合宿研修期間：2017年8月17日（木）11:00～8月19日（土）15:00 2泊3日

我が国唯一の医工学連携大学院における医工学人材育成手法と実習専用設備、東北大学 REDEEM プロジェクトの社会人再教育の実践経験を活かした2泊3日の合宿研修を8月に開催します。試験管内での転写・翻訳反応により得られるタンパク質の分析や自分泌で組み立てた蛍光顕微鏡を用いる細胞の観察などの実習により、高校理科の新課程で大きく取りあげられている「生命科学」の面白さを体験し、スポーツ医学や人工内耳など最先端の「医工学」の研究・技術に触れる講義、工学系の研究室訪問、手術室や超解像顕微鏡などの施設見学を通じて、境界領域・複合領域への学問の進展を知ることにより、科目にとらわれない理科教育の重要性と理系進路の多様性を知り、コーチングの手法も用いた次世代の研究・開発人材育成法を学びます。さらに、女子生徒の理工系進路選択支援についての意識も啓発するプログラムです。

この合宿で得た知識・経験を教育現場での授業・課題研究・部活動の指導や進路指導に活かし、地域にも還元して理数教育の中核となっていけるよう、相談窓口の開設、ニュースレターの定期配信による情報提供などの継続的なサポートを行います。



会場

東北大学 星陵キャンパス・青葉山北キャンパス
仙台市青葉区星陵町2-1/青葉区荒巻青葉 6-6

主会場へのアクセス

仙台市営バス：仙台駅前バスプール乗車・厚生病院前下車
仙台市営地下鉄：南北線 北四番丁駅から徒歩約15分

会場URL

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/seiyo/>

宿泊先 ホテルグリーンライン

<http://www.bh-green.co.jp/hotel/line/>

募集人数

20名

プログラムのねらい

- (1) 東北大学工学部・医学部で医工学連携研究・教育を推進する教授陣による医工学の最前線、学際的な研究、女性研究者育成支援に関する講義から、高等学校における理数教育の重要性を再認識し、コーチング実習を通して次世代の研究・開発を担う生徒に対する指導力の向上を目指す。
- (2) コムギ胚芽抽出液を用いた無細胞転写・翻訳系でのタンパク質合成とその分析、蛍光顕微鏡の組立・細胞小器官の蛍光観察などの実験・実習を通じて、高等学校理科の新課程でさらに比率を増した 核酸・タンパク質・細胞について実感し、生命科学の理解を深める。
- (3) 工学系の研究・最先端の機器室や手術室を訪問・見学し、世界的に活躍している研究者と交流することにより、科学技術の進展や境界領域への研究の拡大を知り、理数進路時のキャリアの多様性についても学ぶ。

合宿研修スケジュール

- 1日目 8月17日（木）**
開講式・受講ガイダンス
基調講演「医工学連携の歩みと医療機器開発の現状」
実習1：基本操作練習・mRNA 合成
手術室見学「医療機器の実物に触れる」
コーチング実習「サイエンスコーチへの期待」
実習2：タンパク質合成
受講者・講師・研究者交流会
- 2日目 8月18日（金）**
実習3：蛍光タンパク質の観察
講義1：スポーツの科学
カタルサイエンスキャンパスホール見学
青葉山北キャンパス（工学系）研究室訪問
共通機器室見学「超解像顕微鏡の世界」
実習4：蛍光顕微鏡を組み立てて光る細胞を観察
講義2：人工内耳を用いた難聴の治療
- 3日目 8月19日（土）**
実習5：タンパク質の電気泳動
講義3：理工系女性研究者育成支援の取り組み
実習6：タンパク質の検出
グループ討論「学習指導と人材育成」
閉講式・研修修了証書授与

プログラムの関連 Web サイト

東北大学大学院医工学研究科 <http://www.bme.tohoku.ac.jp/>
東北大学 REDEEM プロジェクト <http://www.redeem.jp/>
東北大学 医工学 サイエンス・リーダーズ・キャンプ <http://www.redeem.jp/sci/>

東北大学 科学シンポジウム

ニュートリノ研究に夢をのせて

2017年
8月19日（土）13:00～16:30
（開場12:30）
会場 仙台勝山館 4階「彩雲」
入場無料
定員 700名

13:10
神岡での研究の30年
東京大学 宇宙線研究所 所長
2015年ノーベル物理学賞受賞
梶田 隆章 先生

13:55
神岡に向けてニュートリノビーム発射
京都大学 理学部 教授
中家 剛 先生

14:30
ニュートリノで解き明かす宇宙の謎
東北大学 ニュートリノ科学
研究センター 所長
井上 邦雄 先生

15:10
科学研究の夢
講演者の先生方を囲んで、高校生とトークセッションを行います

[ファシリテーター] 東北大学 ニュートリノ科学
研究センター 助教
渡辺 寛子 先生

お申込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

お申し込み方法
「Webサイト」または「往復はがき」どちらか片方のみでお申し込みください。
いずれの場合も抽選により当選された方に、参加票をお送りします。
(1) Web サイトから申し込み 締切 7月14日（金）17:00 まで
申込はこちから URL: <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/nobel/kajita/>
(2) 往復はがきにて申し込み 締切 7月14日（金）必着
＜往復＞ 宛先：〒980-8577 東北大学・多賀城・科学シンポジウム事務局 係
裏面：お名前、ご住所、電話番号、中高生の場合は学校名を書いてください。
宛先：ご連絡先住所（ご自宅）とお申込者本人の名前を書いてください。
裏面：空白のままお送りください。

会場・アクセス
仙台勝山館 4階「彩雲」
〒980-0011
仙台市青葉区上杉二丁目1-50
【アクセス】
仙台市地下鉄南北線 北四番丁駅
北1出口から徒歩6分
※会場に駐車場はありません。
お車でのご来場はご遠慮ください。

整理番号	HT29018	分野	生物・農学	キーワード	植物、イネ、遺伝子
------	---------	----	-------	-------	-----------

研究機関名	東北大学
プログラム名	一日研究者体験 植物学者版-おコメができるまで大研究 2017-
先生(代表者)	榎本 恒史(ならもと さとし)大学院生命科学研究所・助教
自己紹介	植物が育つ仕組みを研究しています。特に、植物の見た目がおかしくなった突然変異体を用いて、植物の形づくりに重要な遺伝子の働きかたを研究しています。イネ、ゼノコケ、シロイヌナズナといった複数の植物を研究材料とすることで、進化の観点からの研究も行っています。
開催日時・募集対象	平成29年 8月20日(日) 受講 小学 募集 15名 対象者 5.6年生 人数
集合場所・時間	生命科学研究所プロジェクト総合研究棟入口(集合時間) 9:30 から 10:00
開催会場	東北大学生命科学研究所(片平キャンパス) 住所:〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 アクセスマップ https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/aread.html

内 容

おコメはイネの実です。イネは春に芽を出し、夏に花が咲き、おコメがたくさんつきた種(ほ)をつけます。種ができておコメが実るようを見てみませんか?顕微鏡(けんびきょう)を使ってイネを解剖(かいぼう)して、ふつうは見えない成長段階を観察しましょう。めずらしいイネ(突然変異体)や光るイネ(遺伝子組換え体)も大公開します。どうやっておコメができるのかわかれば、ごはんがもっとおいしくなるよ。講義・各15分「未来の博士たちへー研究とはー」「おコメをもっと知ろう」

実験・実習:イネの解剖、イネの分析、突然変異体、遺伝子組換え植物の見学と、最先端の顕微鏡によるそれらの微細構造の観察。実験室の見学、研究発表:グループディスカッション

スケジュール	持ち物
9:30~10:00 受付(生命科学研究所プロジェクト総合研究棟入り口)	筆記用具
10:00~10:15 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)	帽子
10:15~10:55 講義「未来の博士たちへー研究とはー」 「おコメをもっと知ろう」	
11:00~12:00 温室でのイネや他の植物の観察、実験室見学	
12:00~12:45 ランチタイム(おにぎりやおもちの弁当をみんなで食べる)	特記事項
12:45~14:30 実習	デジカメ等あればもってきて可
14:30~15:30 ディスカッション、研究発表の準備 (途中ティータイム(コメ粉のおやつ))	
15:30~16:00 研究発表	
16:00~16:15 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)	
16:15 終了・解散	

[お問合せ・お申込み先]TEL:022-217-5172 satoshi.naramoto.d6@tohoku.ac.jp
申込締切:平成29年 7月22日(土)
※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月31日(月)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

平成29年

対象:中学生以上の宮城県民ならどなたでも

みやぎ県民大学

地球にやさしいエネルギーと環境・省エネルギー技術
～太陽電池・半導体・超伝導・植物の品種改良～8/22(火)～25(金)
18:00～19:30会場 東北大学金属材料研究所 2号館講堂
仙台駅西口より徒歩約15分

この講座では、循環型社会の実現に不可欠な半導体材料や太陽電池、超伝導などの仕組みや応用について、わかりやすく説明します。日々の生活の改善に貢献する植物の品種改良についてもお話しします。ぜひお気軽にご参加ください。

受講プログラム

8月22日(火)

半導体とは?
～省エネ・創エネへの貢献～
教授 松岡 隆志

8月24日(木)

太陽からの贈り物
～太陽電池のしくみ～
助教 岩根 健太郎

8月23日(水)

超伝導の科学と技術
～発見から百年、そして未来～
教授 佐々木 孝彦

8月25日(金)

植物の品種改良
～毎日の食卓を見守る眼が変わる～
教授(本学生命科学研究所) 渡辺 正夫申し込み方法
先着順①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④性別 ⑤年齢 ⑥職業(学年) ⑦電話番号
を明記の上、はがき、FAXまたはE-mailにより下記までお申し込み下さい。問い合わせ
申込み先〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1
東北大学金属材料研究所総務課総務係「みやぎ県民大学」担当
TEL:022-215-2181 FAX:022-215-2184
E-mail: imr-som@imr.tohoku.ac.jp

「みやぎ県民大学」は宮城県からの委託を受けて実施する一般市民を対象とした開講座です。

Tohoku University
Science Café
東北大学 サイエンスカフェTohoku University
Liberal Art Salon
東北大学リベラルアーツサロンサイエンスカフェ、
リベラルアーツサロンは
東北大学が主催する
「学問をもっと身近に、
もっと楽しくする」
参加型のトークイ
ベントです。参加は無料、
年齢制限はありません。
皆様のご参加をお待ちしています。まちを照らす
知識の
ともしび

東北大学 前期プログラム

第46回 リベラルアーツサロン

4/14(土) 18:00~19:45
会場: せんばいメディアテーク 1F
オープンスクエア
江戸時代の死の文化
～為政者の死をめぐる～
中川 学 准教授 [文学研究科]

第139回 サイエンスカフェ

4/28(土) 18:00~19:45
会場: せんばいメディアテーク 1F
オープンスクエア
「水素」をもっと身近に!
未来のエネルギーを体験しよう
折茂 慎一 教授 [IAMR/金属材料研究所]

第140回 サイエンスカフェ

5/26(土) 18:00~19:45
会場: せんばいメディアテーク 1F
オープンスクエア
進撃の微生物
～ヒトと病原体の戦い～
磯貝 恵美子 教授 [医学研究科]

第47回 リベラルアーツサロン

6/16(土) 18:00~19:45
会場: 東北大学附属図書館
新館3階303号室(3階303号室)
言葉で科学する
阿部 宏 教授 [文学研究科]

第141回 サイエンスカフェ

6/30(土) 18:00~19:45
会場: せんばいメディアテーク 1F
オープンスクエア
地球の熱を使ってみよう
～超断熱地熱資源から温泉水発電まで～
土屋 範芳 教授 [環境科学研究科]

第142回 サイエンスカフェ

7/19(土) 18:00~19:45
会場: せんばいメディアテーク 1F
オープンスクエア
あなたのデータで医療を変える
萩原 創一 准教授 [医工学連携研究センター]

第48回 リベラルアーツサロン

7/28(土) 18:00~19:45
会場: せんばいメディアテーク 1F
オープンスクエア
インクルーシブ社会の
実現を目指して
～発達障害者の活躍～
野口 和人 教授 [教育学研究科]

第143回 サイエンスカフェ

8/25(土) 18:00~19:45
会場: せんばいメディアテーク 1F
オープンスクエア
スマホのシェイクを感じる小さな
センサ、次は社会を大きく変える
～MEMSとIoTのお話～
田中 秀治 教授 [工学研究科]

第144回 サイエンスカフェ

9/29(土) 18:00~19:45
会場: せんばいメディアテーク 1F
オープンスクエア
超巨大ブラックホールの謎
秋山 正幸 准教授 [理学研究科]※テーマ・講師等については予告なく変更する場合があります。
※開催の様子をカメラ等で撮影し、東北大学において、その結果をホームページ等の媒体に活用する場合があります。ご了承ください。Tohoku University
Science Café
東北大学 サイエンスカフェサイエンスがもっと楽しくなるティータイム
科学者が、科学に関心のある方々と飲み物を片手に気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらう場です。

4/28(土) 18:00~19:45

第139回
「水素」をもっと身近に!
未来のエネルギーを体験しよう
折茂 慎一 教授 [IAMR/金属材料研究所]

6/30(土) 18:00~19:45

第141回
地球の熱を使ってみよう
～超断熱地熱資源から温泉水発電まで～
土屋 範芳 教授 [環境科学研究科]

8/25(土) 18:00~19:45

第143回
スマホのシェイクを感じる小さな
センサ、次は社会を大きく変える
～MEMSとIoTのお話～
田中 秀治 教授 [工学研究科]

5/26(土) 18:00~19:45

第140回
進撃の微生物
～ヒトと病原体の戦い～
磯貝 恵美子 教授 [医学研究科]

7/19(土) 18:00~19:45

第142回
あなたのデータで
医療を変える
萩原 創一 准教授 [医工学連携研究センター]

9/29(土) 18:00~19:45

第144回
超巨大ブラック
ホールの謎
秋山 正幸 准教授 [理学研究科]Tohoku University
Liberal Art Salon
東北大学リベラルアーツサロン文系らしい会話を楽しむサロン
文系の幅広い分野の中から、身近なテーマ・知識欲をかき立てる
テーマを取り上げ、お茶を飲みながら会話に興じる場です。

4/14(土) 18:00~19:45

第46回
江戸時代の死の文化
～為政者の死をめぐる～
中川 学 准教授 [文学研究科]

6/16(土) 18:00~19:45

第47回
言葉を科学する
阿部 宏 教授 [文学研究科]

7/28(土) 18:00~19:45

第48回
インクルーシブ社会の
実現を目指して
～発達障害者の活躍～
野口 和人 教授 [教育学研究科]

A せんばいメディアテーク1F オープンスクエア

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 tel. 022-713-3171
地下鉄山王駅より徒歩1分(東口)行きに乗車、(N08 仙台駅方面)下車、(公園口)より徒歩1分(徒歩約1分)。
●乗車1705 大宮駅方面(東口)下車、(東1)出口より徒歩13分、乗車1706 大宮駅方面(西口)下車、(西1)出口より徒歩15分。
B 仙台駅西口
仙台駅西口より徒歩1分(西口)行きに乗車、(N08 仙台駅方面)下車、(公園口)より徒歩1分(徒歩約1分)。
●乗車1705 大宮駅方面(東口)下車、(東1)出口より徒歩13分、乗車1706 大宮駅方面(西口)下車、(西1)出口より徒歩15分。
C 仙台駅東口
仙台駅東口より徒歩1分(東口)行きに乗車、(N08 仙台駅方面)下車、(公園口)より徒歩1分(徒歩約1分)。
●乗車1705 大宮駅方面(東口)下車、(東1)出口より徒歩13分、乗車1706 大宮駅方面(西口)下車、(西1)出口より徒歩15分。

B 地下鉄山王駅

地下鉄山王駅より徒歩1分(東口)行きに乗車、(N08 仙台駅方面)下車、(公園口)より徒歩1分(徒歩約1分)。
●乗車1705 大宮駅方面(東口)下車、(東1)出口より徒歩13分、乗車1706 大宮駅方面(西口)下車、(西1)出口より徒歩15分。
C 仙台駅西口
仙台駅西口より徒歩1分(西口)行きに乗車、(N08 仙台駅方面)下車、(公園口)より徒歩1分(徒歩約1分)。
●乗車1705 大宮駅方面(東口)下車、(東1)出口より徒歩13分、乗車1706 大宮駅方面(西口)下車、(西1)出口より徒歩15分。

詳しい内容はWEBをご覧ください

東北大学 サイエンスカフェ

東北大学 総務企画部広報課社会連携推進室
022-217-5132

東北大学 サイエンスカフェ

ながれの科学

空や宇宙のながれの違いやさらにスケールの小さい目に見えない原子・分子のながれ、ものづくりにおけるながれの大切さ、ながれを利用した機器の働きの探る方法など、ながれに関わる科学を紹介し、その中に潜む科学を解き明かします。

① 8月25日(金) 開講式
18:00～19:30 「空と宇宙のながれ」
19:30～20:00 低乱流洞実験施設見学 教授：永井 大樹

② 9月1日(金) 「見えない傷を見つける
18:00～20:00 超音波や電磁場を使って内部を見る」 教授：高木 敏行

③ 9月8日(金) 18:00～20:00 「原子・分子のながれ」 教授：徳増 崇

④ 9月22日(金) 18:00～20:00 「ながれと「ものづくり」」 閉講式 准教授：下山 幸治

- 定員：18歳以上の県民 50名(先着順)
- 会場：東北大学片平キャンパス 流体科学研究所 2号館 5F 大講義室
- 申込方法：はがき、FAX、E-mail
(①郵便番号 ②住所 ③氏名(フリガナも) ④性別 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号を明記してください。) ※個人情報はこの講座以外に使用することはありません。
- 申込締切：8月17日(木)
定員内の場合、お申し込み頂いた方への受講決定通知は差し上げませんので、講義当日直接会場へお越し下さい。

● 申込・問合せ先：〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1
東北大学流体科学研究所 総務係
TEL: 022-217-5303 FAX: 022-217-5311
E-mail: shomu@ifs.tohoku.ac.jp



主 催：宮城県教育委員会
実 施：東北大学流体科学研究所



東北大学植物園 市民公開講座

Schola Botanica 2017 受講生募集

自然史講座

申込受付開始
4月25日

テーマ 水辺に住む植物たち

開催場所 東北大学植物園 本館講義室 時間 13:30-15:00 募集定員 各回80名(先着順)

- 第1回 6月17日 水辺に生える植物たち
～その多様性と役割～ 神戸大学 角野 康郎
- 第2回 7月15日 淡水ととも生きる
沼澤地の植物 人間関係大学 藤井 伸二
- 第3回 8月26日 極限環境に生える水草
～ワカコグサ科～ 大阪市立大学 厚井 聡
- 第4回 9月16日 海を渡る植物
～海流散種植物の自然史～ ふじのくに地球環境史ミュージアム 高山 浩司
- 第5回 10月21日 水草の受粉と種子散布
～水辺で繁殖し、水辺を移動する戦略～ 国立科学博物館 田中 法生
- 第6回 11月18日 日本の水草を
守ることはできるか? 新潟大学 高野 隆

植物画講座

科学的に観察しながら描く植物画

開催場所 東北大学植物園 本館講義室 時間 10:00-16:00

募集定員 各回20名(先着順) 持ち物 鉛筆・消しゴム・定規・極細万年筆

- 初夏の植物画講座 第1回 5月27日・28日
～初夏の植物を描く～ 鉛筆画 / 鉛筆画の導入
- 秋の植物画講座 第2回 9月30日・10月1日
～秋の植物を描く～ 鉛筆画 / 鉛筆画の導入

お申込の詳細は裏面をご覧ください。

受講料 無料 入場料 230円 ※両講座の受講料は無料ですが植物園の入場料230円が必要となります。1年間有効の年間パスポート(1,000円)もご利用いただけます。
〒980-0862 仙台市青葉区川内12-2
東北大学植物園 公開講座係
TEL 022-795-6760 FAX 022-795-6766
MAIL tohokubg.office.event@grp.tohoku.ac.jp

<http://www.biology.tohoku.ac.jp/garden/index.html>

東北大学病院 バックヤード ツアー

のぞいてみよう
医療の現場

東北大学病院 からの 国 第12回

2017.8.27 [SUN]
13:00-15:30

東北大学病院 外診療棟A棟1F 待合ホール
【仙台市青葉区蔵前町1-1】

＜第1部＞ おはなし
東北大学病院ってどんな病院？
手術室・見学・体験ツアー
手術室・生理検査センター・薬剤室・屋上ヘリポートなど
くおたのしみ
手術体験コーナー・オリジナルグッズスタンプラリー

【対象】
小学生～高校生 20名 参考対象年齢：小学生以上
【参加費】
小学生～高校生 10名 参考対象年齢：高校生以上
※お申し込みの方は、ツアー中は待合ホールで待機いただきます。

【お申し込み】
2017年8月4日(金)
【お申し込み方法】
下記にアクセスし、申し込み専用フォームに必要事項をご入力の上お送りください
<https://secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/karada12/>
※お申し込みの受付は8月4日(金)15時までに完了します。

【お申し込み】
下記にアクセスし、申し込み専用フォームに必要事項をご入力の上お送りください
<https://secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/karada12/>
※お申し込みの受付は8月4日(金)15時までに完了します。

【お申し込み】
下記にアクセスし、申し込み専用フォームに必要事項をご入力の上お送りください
<https://secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/karada12/>
※お申し込みの受付は8月4日(金)15時までに完了します。

【お申し込み】
下記にアクセスし、申し込み専用フォームに必要事項をご入力の上お送りください
<https://secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/karada12/>
※お申し込みの受付は8月4日(金)15時までに完了します。

【お申し込み】
下記にアクセスし、申し込み専用フォームに必要事項をご入力の上お送りください
<https://secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/karada12/>
※お申し込みの受付は8月4日(金)15時までに完了します。

【お申し込み】
下記にアクセスし、申し込み専用フォームに必要事項をご入力の上お送りください
<https://secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/karada12/>
※お申し込みの受付は8月4日(金)15時までに完了します。

【お申し込み】
下記にアクセスし、申し込み専用フォームに必要事項をご入力の上お送りください
<https://secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/karada12/>
※お申し込みの受付は8月4日(金)15時までに完了します。

【お申し込み】
下記にアクセスし、申し込み専用フォームに必要事項をご入力の上お送りください
<https://secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/karada12/>
※お申し込みの受付は8月4日(金)15時までに完了します。



【交通アクセス】
仙台地下鉄 仙台駅下車 徒歩10分
仙台駅より徒歩10分
仙台駅より徒歩10分
仙台駅より徒歩10分

【交通アクセス】
仙台地下鉄 仙台駅下車 徒歩10分
仙台駅より徒歩10分
仙台駅より徒歩10分
仙台駅より徒歩10分

【交通アクセス】
仙台地下鉄 仙台駅下車 徒歩10分
仙台駅より徒歩10分
仙台駅より徒歩10分
仙台駅より徒歩10分

おしごとトーク

開催予定：毎月第2金曜日 14:00～15:30

(変更の可能性があるので電話やホームページで確認してください)

7月14日、9月8日、10月13日

場 所：がん診療相談室

おしごとトークとは、がんになっても自分らしく働きたい！両立できるのかどうか不安、職場の人にどう伝えよう？など、患者さんやご家族のお仕事に関わるさまざまな疑問や問題を参加者のみなさんと話し合います。

産業カウンセラーへの個別相談も可能ですのでがん診療相談室にお声がけください。

参加者のみなさんの声☆

ひとりでももっと考えている事が多い日々だったので、他の患者さんの声を聞いて、仕事探しの目的だった日々がすごくもったいないと感じました。義務的な日々を少しゆるめて、もっと自分がやっていて楽しい事に目を向けていこうと思いました。



「仕事のプランは成長の時期」と教えられて、頑張ろうと思った。

ひとりでは考え込んでしまっていて、みなさんに話を聞いて少し前に進めそうです。自分では思いつかない逆転の発想が早速私も取り入れたいと思いました。仕事もしっかり休んで、前向きに進めていきたいと思います。



お問い合わせ先：東北大学病院 がん診療相談室
TEL: 022-717-7115

平成29年度 みやぎ県民大学開放講座

「わたしたちの食料と健康と環境」(全5回)

主催：宮城県教育委員会 実施：東北大学大学院農学研究科

農畜水産物やそれをもとにして作られる食品は、私たちの食生活を豊かにしてくれるだけでなく健康維持にも大きく関わっています。本講座では農畜水産物の生産環境や食品の安全性、健康と遺伝子の関係などに関する最近の話題を紹介いたします。

【日時・学習内容・講師】

日 時	学 習 内 容	講 師
8月30日(水)13:30~15:30	(開講式) 昆虫フェロモンの化学	教授・桑原重文
9月1日(金)13:30~15:30 ※当初の開講予定日から変更になっておりますので、ご注意ください。	抗酸化食品を考える	教授・仲川清隆
9月13日(水)13:30~15:30	宇宙からみた農林水産業	准教授・米澤千夏
9月20日(水)13:30~15:30	農業によって環境は守られるが、一方で農業が環境を悪化させることもある。農業と環境について考えてみましょう。	教授・齋藤雅典
9月27日(水)13:30~15:30	健康長寿を支える動物性食品 (閉講式)	准教授・北澤春樹

【会場】東北大学青葉山新キャンパス 農学部・農学研究科第4講義室(青葉山 commons 2階)

【対象】18才以上の県民の方ならどなたでも参加できます

【定員】70人(応募者多数の場合は先着順)

【受講料】無料(会場までの交通費は自己負担になります)

【申込期間】7月3日(月)から7月28日(金)まで(必着)

定員内の場合、お申し込みいただいた方への承諾等の通知は差し上げませんので、講義当日、直接会場へお越しください。

【申し込み方法】

はがき、FAXまたはメールで①住所、②氏名(ふりがな)、③性別、④年齢、⑤電話番号、⑥職業を記入の上、お申し込みください。(※個人情報はこの講座以外に使用することはありません。)

【申し込み・問い合わせ先】

東北大学農学研究科・農学部教務係

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

TEL: 022-757-4007 FAX: 022-757-4020

E-mail: agr-kyom * grp.tohoku.ac.jp (*を@に置き換えてください)

【その他】全講座の4分の3(4回)以上出席された方には、修了証を授与いたします。

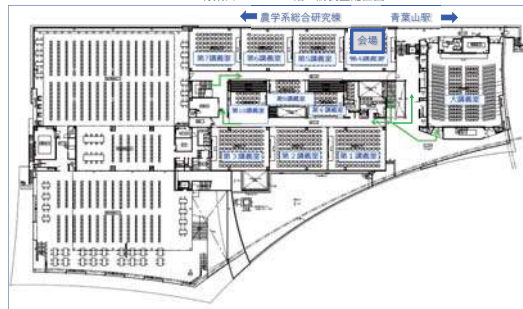
平成29年度みやぎ県民大学(東北大学大学院農学研究科)会場案内図

(地下鉄東西線青葉山駅南1出口より徒歩5分)

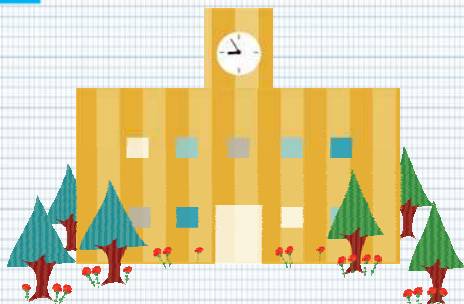
受講者用の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



青葉山 commons 2階 講義室配置図



21

参加費
無料

情報リテラシー連続セミナー@東北大学

情報リテラシー教育のこれからを考える

<講演>

第21回 2017年4月15日(土)

「韓国のデジタル教科書活用」

韓国教育技術情報院(KERIS)

主任研究員 曹圭福

第22回 2017年5月27日(土)

「写真でテキストを読解する」

京都大学発達教育学部

教授 池田修

第23回 2017年7月22日(土)

「情報に踊らされないための『4つのギモンとジモン』」

白岡大学客員教授

元TBSアナウンサー 下村健一

第24回 2017年9月9日(土)

「ICT活用のための人間工学」

東京福祉大学教育学部

准教授 柴田隆史

<全日程共通>

時 間：14時~16時30分

(受付は13時30分から)

会 場：東北大学 青葉山北キャンパス

情報科学研究棟2階 大講義室

仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09

地下鉄「青葉山駅」真上

対 象：主として学部生・大学院生、大学教員、

学校現場の教員等の教育関係者、

情報リテラシーに関心する企業の方など

定 員：各回40名(要Web予約)

参加費：無料

主 催：東北大学大学院情報科学研究科

情報リテラシー教育プログラム



お申し込み・お問い合わせ先

●セミナーWebページより、お申し込み・お問い合わせください。

URL: <http://www.is.tohoku.ac.jp/LITNEX/seminar.html>

東北大学大学院情報科学研究科 情報リテラシー教育プログラム支援センター

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09

東北大学 情報リテラシー

29 34

学都仙台コンソーシアム

H29学都仙台コンソーシアム公開講座

東北大学9月・10月開講講座

受講料
無料

日時	講座・講師名	講座概要	定員
9/30 (土) 10:30 -12:00	バイリンガルな 子育てについて 高度教養教育・学生支援機構 バリー・カヴァナ 講師	英語が地球語である今日、此処仙台でも多数の親たちが子供たちを幼い頃から英語スクールに通わせています。しかし、日本のような単一言語環境では子どもをバイリンガルに育てる上で困難が多いと考えられます。この講座では英会話の私の研究データをもとに、この仙台で、ご両親の為、より効果的なバイリンガル育成方法についてお話しします。	先着 80名
9/30 (土) 13:00 -14:30	源氏物語のエッセンス -女の宿世- 高度教養教育・学生支援機構 佐藤勢紀子 教授	世界の古典と言われる『源氏物語』を読んでみたいけれど、長いし、難しいし、その時間もないし……と思っている方々とともに、作者紫式部が『源氏物語』で何を書こうとしたのか、その背景にある思想は何かについて考えてみたい。1回目は、『宿世』の意義(前世の業因によって現世の今ゆきがあらかじめ決まっているとする考え方)と関連づけて、『源氏物語』で女性という存在がどのように描かれているかを明らかにする。	先着 80名
10/7 (土) 10:30 -12:00	中性子でミクロな 世界を探索しよう 多元物質科学研究所 佐藤 卓 教授	身の回りでもよく使われている磁石の中はどうなっているか考えてみたことはありますか? 実は物質を構成する電子はその一つ一つが小さな磁石です。そしてその小さな磁石が向きを揃えて整列することで私たちが日常使用する大きな磁石になります。では、電子磁石は向きを揃えるだけでいいのでしょうか? いえいえ、時には反発したり向きを消したりと変化自在です。本講座ではこのような電子磁石を見る目、中性子散乱を紹介します。	先着 80名
10/7 (土) 13:00 -14:30	源氏物語のエッセンス -仏の方便- 高度教養教育・学生支援機構 佐藤勢紀子 教授	世界の古典と言われる『源氏物語』を読んでみたいけれど、長いし、難しいし、その時間もないし……と思っている方々とともに、作者紫式部が『源氏物語』で何を書こうとしたのか、その背景にある思想は何かについて考えてみたい。2回目は、『方便』(仏などが衆生を救済するための特別の手段)という考え方を取り上げて、光源氏、薫をはじめとする男性登場人物の人生観がどのようなものであったかを探究する。	先着 80名

会場

仙台市市民活動サポートセンター 6階セミナーホール
(仙台市青葉区一番町4-1-3)

申込方法

FAXまたはEメール(件名に「公開講座申し込み」と記入)に、
①応募内容 ②〒・住所 ③氏名(フリガナ) ④TEL・FAX番号をご記入のうえ、
開講日の1週間前までにお申し込みください。受講票を送付いたします。

東北大学 教育・学生支援部 教務課 教育支援係

TEL: 022-795-4933 FAX: 022-795-7555

メール: gsc-sc@grp.tohoku.ac.jp

東北大学110周年ホームカミングデー

予告

2017年

懐かしい笑顔が集う1日

9月30日(土)

13時30分開会(予定)

1日目

スイーツ
タウズ

懇談会

卒業後60・50・40・
30・20・10周年の
同窓生による記念発表
を開催しますご学友やご家族とお誘い合わせの上
みなさんで会場へどうぞ会場：
川内萩ホール仙台駅から
地下鉄・徒歩で
約10分杜の
音楽祭

キャンパスが音楽に満たされる憩いの1日

2日目 10月1日(日)

東北大学校友会NEWS

校友会
公式
キャラクターしりとり者の
シユウ のんびり屋の
ユウ

2017.10.1 SUN.

MUSIC CAFE

せんだい杜の音楽祭

@川内萩ホール

11:00~18:00

※入場料無料(ただし一部有料)

オープニングセレモニー

野外コンサート

メインコンサート

ミニコンサート

ファカルティ コンサート

展示・文化発表会

サイエンスカフェスペシャル

スイーツタウン

2017
10月3日開講
memento
mori
対面授業有
- 死を想え -2017
11月1日開講
解明：
オーロラの謎受講
無料

※対面授業については別途要

オンラインで学ぶ
東北大学
MOOC

MOOC (Massive Open Online Course: 大規模公開オンライン講座) とは、世界中に登録者を持つ、新しいオンライン学習サービスです。居住国、人種、言語、年齢等の異なる多様な学習者が集まっており、また、ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学、スタンフォード大学、スタンフォード大学といった各国トップクラスの大学も参加しています。MOOCは今後の教育のあり方を大きく変える革新的なシステムです。

東北大学では「世界と地域に開かれた大学」、「市民の知的関心を受け止め、支え、育てている教育研究活動を積極的に推進する大学」の実現を目指し、本学の世界最先端の研究や教育の成果、日本あるいは東北という地域性のある独自の研究や教育の成果を、講座コンテンツとして広く発信することにより、社会が直面する諸問題の解決、平和で公正な人類社会の実現の一助等になれば幸いですと考えております。ぜひご期待ください。

東北大学
オープンオンライン教育開発推進センター
http://mooc.tohoku.ac.jp/
E-mail: secretary.mooc@grp.tohoku.ac.jp

2018
2月開講(予定)
東日本大震災の教訓を活かした
実践的防災学
へのアプローチ
—災害科学の役割

2018
5月開講(予定)
男と女の文化史

詳しくは
裏面もしくは
下記で検索

東北大学 MOOC

どなたでも受講可能

※JMOC公認プラットフォーム
gaccoへの登録(無料)が必要です

東北大学 MOOC 修了条件クリアで修了証を発行

※事前にJMOC公認プラットフォーム gaccoの登録(無料)が必要です。

東北大学で学ぶ高度教養シリーズ

2017 10月3日開講 7月21日受講登録開始

「memento mori - 死を想え -」

鈴木岩弓 総長特命教授 名誉教授

[教養教育院]

メメント・モリというラテン語は、「死を想え」、つまり現在に生きている自分自身もいずれは死を迎えることを忘れるな! という警句です。Man is mortal. (人は死すべき存在である) と言われるように、われわれ人間はいつか必ず死を迎えます。しかし死んだらどうなるのかといった、古い時代からの永遠の疑問は、未だ解明されません。正解のわからない死をめぐって、人はさまざまな生

活様式(=文化)を創造してきました。授業では現代日本人の死の文化を中心に、「死」について考えます。

東京 11/18(土) 対面授業 仙台 11/23(土)

■時間: 13時30分~(13時間開講) ■時間: 13時30分~(13時間開講)
■専任定員: 24人(先着順) ■専任定員: 48人(先着順)
■受講料: 3,000円 ■受講料: 3,000円
■場所: 東京都港区南青山1-6-15 アーバンネットビル1F 1Fをgacco NIT-LS オフィス会議室
■場所: 宮城県仙台市青葉区川内41 東北大学川内キャンパス マルチメディア教育研究棟 6F大ホール

■申し込み方法
①右のQRコードより当センターHPへアクセスし「memento mori - 死を想え -」を受講登録。
(gacco未登録の方は会員登録(無料))
②開講前の「対面授業コース」(有料)の Peatix で申込み。
(※受講料にお支払い方法等に留意してください。)

2018 5月開講(予定) 受講登録準備中

「男と女の文化史」

高橋章則 教授 [大学院文学研究科]
嶋崎 啓 教授 [大学院文学研究科]
芳賀京子 教授 [大学院文学研究科]
横溝 博 准教授 [大学院文学研究科]

予期せぬ天災・人災が襲う人間社会。その予想外のことの起きる社会の半分を(男)が占め、もう半分を(女)が占めることは紛れのないこと。しかし、その半分のことからみれば、そして、知りたい。
(男)(女)のことを「想定外」と片付けず、歴史の中で、文化の中で、美術の中で、真面目に考えてみたいと思います。

東北大学サイエンスシリーズ

2017 11月1日開講 7月21日受講登録開始

「解明: オーロラの謎」

小原隆博 教授

[大学院理学研究科]
[産業プラズマ・大気研究センター]

寒い地域の夜空を彩るオーロラについて、光る仕組み、出現の特性、突然爆発する様子、そして、オーロラのエネルギーの流れなどについて講義します。今回の舞台は、地球周辺の宇宙空間ですが、木星や土星にも、オーロラ現象は見られます。これらの惑星のオーロラの原因は太陽であることが、人工衛星や惑星探査機の活躍によって、明らかになってきました。太陽表面の絶え間ない変動、特に黒点の活動と、その影響を強く受ける惑星周辺の宇宙空間について、最新の人工衛星と地上望遠鏡の成果を基に、解説します。

2018 2月開講(予定) 受講登録準備中

「東日本大震災の教訓を活かした
実践的防災学へのアプローチ
—災害科学の役割」

今村文彦 教授 [災害科学国際研究所]
後藤和久 准教授 [災害科学国際研究所]
佐藤翔輔 助教 [災害科学国際研究所]
安倍 祥 助手 [災害科学国際研究所]

東日本大震災における調査研究、復興への取り組みから得られる知見や災害科学研究の成果を社会に組み込み、安全な社会システムを構築するための試行を紹介します。被害実態と今後の教訓を概説し、国際的な防災の取組、被災地などでの減災活動等、実践的防災学の事例を紹介します。

受講登録はコチラ(無料)

QRコードまたは下記で検索

東北大学 MOOC



※受講にはインターネット接続が可能なパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要です。

科学ワンダーランド

2017年 10/7(土)・8(日) 入場無料

開催場所 東北大学片平キャンパス、加齢医学研究所(星陵キャンパス)、災害科学国際研究所(青葉山新キャンパス)

科学の世界を
体験するのじゃ!

楽しい実験コーナー
展示コーナーが
いっぱい!!

サイエンス・
エンジェルも
いるわよ

特別企画も
開催!
入場無料

7(土) 国立大学附属研究所・センター長会議
公開シンポジウム
7(土) 8(日) あなたもハカセ!
～サイエンスエンジェルと学ぼう～

7(土) 8(日) 30分でわかる科学の不思議シリーズ
8(日) 片平キャンパス
歴史散歩
7(土) 科学オリンピック
説明会

詳細&最新情報はこちら <http://www.katahira-f.tohoku.ac.jp/2017/>

お問い合わせ 東北大学 流体科学研究所 総務係 TEL:022-217-5302 FAX:022-217-5311 E-Mail: katahira-f@aof.tohoku.ac.jp

平成29年度東北大学附属図書館企画展・仙台市市民文化事業団設立30周年記念事業

夏目漱石生誕150周年記念特別展示

夏目漱石

～その魅力と周辺の人々～



TOHOKU
UNIVERSITY



小島政雄

土井晩翠

宮田重三郎

夏目漱石

漱石文庫

漱石文庫

漱石文庫

漱石文庫

画：春日ゆら

平成29年

11/3(金)～11/14(火)

せんだいメディアテーク 5階 ギャラリー a

仙台市青葉区春日町2-1

主催 東北大学附属図書館 TEL:022-795-391 (代表)

共催 仙台文学館／(公財)仙台市市民文化事業団

協力 鎌倉文学館、国立近代文学館／(公財)神奈川文学館協会、日本近代文学館

後援 朝日新聞仙台支局、NHK仙台放送局、東北新聞社、KBC東北放送、仙台市教育委員会、

仙台放送、TBS東北放送、毎日新聞仙台支局、ミヤギテレビ、仙台市東区文化局

10:00～17:00

入場無料





漱石

生誕150年

AN UDO ARTISTS PRESENTATION 2017



Art Garfunkel

Japan Tour 2017

東北大学 川内萩ホール フォーシーズンズ・プログラム 2017-2018 vol.2

アート・ガーファンクル

JAPAN TOUR 2017 仙台公演

2017 11/10 [金] 19:00開演
[18:30開場]

東北大学百周年記念会館
川内萩ホール

仙台市地下鉄東西線
「国際センター」駅から徒歩5分

全席指定 S席 ¥11,000 (税込) A席 ¥10,000 (税込) ※座席表・座席表・座席表は別紙にて配布します。

主催：東北大学 河北新報社 TBC東北放送 劇場・クワイア音楽事務所

お問い合わせ：河北新報社企画事業部 022-211-1332 (平日10:00~17:00)
TBC事業部 022-714-1022 (平日19:30~17:30)
ニュース・プロモーション 022-266-7555 (平日11:00~18:00)

プレイガイド：一般発売日：2017年7月29日(土)

●河北チケットセンター 022-211-1189 (平日10:00~14:00)

●仙台 ●山形 ●三島 ●CNプレイガイド

●ウェブチケット 【初日特価 0570-0814612】 0570-0814-002 (※コード：22855)

●チケットぴあ 【初日特価 0570-02-9949】 0570-02-9999 (※コード：337-160)

●イープラス <http://eplus.jp> ●TBCホームページ

TOHOKU UNIVERSITY
KAMAGATA HALL
FOUR SEASONS
PROGRAM 1947-2018

UPO
UNIVERSITY OF
PEACE

Art Garfunkel

アート・ガーファンクル



BIOGRAPHY バイオグラフィー

1941年11月、米国N.Y生まれ。幼なじみのポール・サイモンとデュオを組み、1964年にサイモン&ガfunk&としてデビュー。デュオ・アルバム「水曜の朝、午前3時14分」がサントラで「サレイン」が全米NO.1ヒット。以来黄金のフォーエヴァーデュオとして「ミゼロピオン」「スガロウ・グループ」に「明日に架かる橋」等、数々のヒット曲と共に世に躍り出た。クラッシュ賞を受賞した映画「卒業」サントラ盤のヒットもあり、世界中の若者の心を掴んだ。

1971年より独りでの活動を開始。アルバムは降参として映画「降参22」他に出演する。1973年初のソロアルバム「天使の歌声」をリリース。以降精力的にアルバムをリリース。4枚目の「フェイス・オブ・ブレイク・ファスト」から名曲「ブライト・アイズ」が全米NO.1を記録した。

1981年には5枚目のソロ・アルバム『シザーズ・カット』をリリース。同年、米国N.Yセントラルパークにて、約10年振りのサイモン＆ガーファングルの再結成公演が行われ、53万人という驚異的な動

員を記録し、彼等の音楽と美しい歌声は普遍的な評価を得ていることが証明された。

1988年、アルバム『レフティー』をリリース。同年東京ドームのイベントに参加するため、ソロとして初来日を果たした。

1990年、サイモン＆ガーファンクルはロックロールの殿堂入りを果たし、最高の名誉を得た。

近年の状況としては、2009年にサイモン＆ガーファンクルとして16年振りの来日を果たし、東京ドームを初め、全国で17万人を動員し、大成功を収めた。その後、2010～2012年にかけて声帯麻痺を患いコンサート活動を中断していたが、奇跡的に声が戻り再びツアーをスタート。2014年には来日公演も実現し、各地で感動を巻き起こした。

そして今回、約3年振りの来日公演が決定。サイモン&ガーファ
ンクルの名曲の数々を惜しみなく披露する。“天使の歌声”が誘う
至福のひとときをお楽しみください。



この冬、仙台で天文学者になってみませんか

開催期間 2017. 12/23日～29日

東北大学・宮城教育大学の教員・学生のサポートのもと、あなた自身で天文学者と同じく「研究テーマを決め、天体観測とデータ解析を行い、結果をまとめ発表の前で成果を解りやすく発表する」という研究活動を経験してもらいます。
 天体観測は、天文学者が本格的な研究に使っている望遠鏡と同じ、中口径望遠鏡である、仙台市天文台の1.3m「ひとみ望遠鏡」を用いています。

7/25 参加受付開始 (応募〆切 10/13)

募集人数: 12名 対象: 高校生(高専生の場合は3年生まで)

※開催期間となる12/23～29(6泊7日)全日程参加できる方、過去「もし天」に参加された方も
 応募可能ですが、応募多数の場合は本参加資格に限りません。ご了承ください。

●参加費用: 7,000～9,000円程度(期間中の食費・交通費は実費負担)

詳しい日程や応募方法などは、もし天ホームページをご覧ください。

<https://www.astr.tohoku.ac.jp/MostTen>

お問い合わせ: 東北大学国際科学フロンティア研究所・東北大学理学部天文学専攻 津村研司 022-795-6608 tsumura@astr.tohoku.ac.jp



もしもキミが
 杜の都で
 天文学者になつたら。



「もしも君が杜の都で天文学者になったら」のご案内 (通称: もし天)

「もし天」は、東北大学・宮城教育大学・仙台市天文台が共同で開催する「高校生を対象とした合宿形式」の天文学者体験講座です。今年で7回目の開催となり、全国の科学や宇宙に興味のある高校生に広く認知されつつある事業です。

「もし天」では、全国から「宇宙好きの高校生」が集い、1週間の合宿の中で実際に天文学の研究を行います。普段の学校での授業とは異なり、班ごとに議論を進めながら自分たちで研究テーマを設定し、データを取得し、それを解析し結論を導き出すという、研究の過程を体験します。天体観測は、仙台市天文台が誇る1.3m「ひとみ望遠鏡」を参加者自ら操作しながら行います。そうして得られた研究成果は、最終日に市民の皆さまの前で発表し、また、希望者は日本天文学会ジュニアセッション(千葉大学で開催)で発表することができます。

期間中は、各班に教員や学生がつきサポートしますので、天文学の知識がなくても宇宙に興味のある高校生ならどなたでも参加できます。

ご質問などがありましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

☎ 022-795-6608

✉ tsumura@astr.tohoku.ac.jp

津村 研司 助教
 東北大学 国際科学フロンティア研究所
 東北大学 理学部天文学専攻

もし天 開催期間中の スケジュール

- 初日 (12/23・会場: 仙台市天文台)
 - ▶ 班ごとに研究テーマを決定
 - ▶ 仙台市天文台「ひとみ望遠鏡」見学、操作説明
- 2～3日目 (12/24～25・会場: 東北大学、仙台市天文台)
 - ▶ 班ごとに研究計画書作成
 - ▶ 研究計画書審査会
 - ▶ 審査会に通過した班から、天文観測
- 4～6日目 (12/26～28・会場: 東北大学)
 - ▶ 得られたデータを解析し研究を進める
 - ▶ 最終日に向け発表練習
- 最終日 (12/29・会場: 東北大学)
 - ▶ 研究成果報告会(一般公開)
- 2018年3月(会場: 千葉大学) ※希望者のみ
 - ▶ 日本天文学会ジュニアセッション開催

川内萩ホール展示ギャラリー

かわうち今昔ものがたり

埋蔵文化財調査室・植物園・史料館による共同展示



開場時間 9:30～17:00

毎週火曜日より定期点検日は休館



江戸時代初期の屋敷敷地から出土した土器



仙台城二の丸跡出土の土器



第二師団での兵士たちの生活用品



東北大学教養部の表札

広瀬川の清流と青葉山の森に囲まれた川内地区は、古来さまざまな人びとが足跡を残した場でもあります。中世、仙台平野を代表する霊場であったと言われるこの場所は、やがて仙台城とそこに仕える重臣たちの居住地となり、さらに近代には陸軍や米軍の軍事施設として使われるなど、常に特別な場であり続けました。

この展示では、現在東北大学のキャンパスとして使われている川内の自然と歴史を、構内の発掘調査成果や本学に残されている様々な資料を通じてご紹介いたします。

展示の内容

- (1) 川内の自然: 川内と青葉山の自然地形や植生について
- (2) 古代・中世の川内: 古代・中世における川内の遺跡や遺物
- (3) 江戸時代の川内: 仙台城二の丸と武家屋敷: 発掘成果と出土遺物から江戸時代の仙台城二の丸と武家屋敷の様子
- (4) 近代の川内: 第二師団が置かれ「軍都」仙台の中核となった近代の川内の様子
- (5) 川内キャンパスの誕生: 戦後昭和33年に川内キャンパスが誕生した経緯とその後の変遷
- (6) 川内萩ホール: 創立50周年から100周年へ



東北大学アンテナ

東北大学の先生の話がここでも!

曜日	番組内容
日	毎日新聞・日曜 脳を鍛えたい/脳トレ川柳 川島隆太教授(加齢医学研究所)
日	Datefmエフエム仙台・日曜8:25-8:55 SUNDAY MORNING WAVE 今村文彦教授(災害科学国際研究所)
木	Datefmエフエム仙台・木曜10:00-10:05 hessoラヂオ 東北大学病院の先生、看護師など
木	河北新報(夕刊)木曜 川島&滝のスマート・エイジング 川島隆太教授・滝靖之教授(加齢医学研究所)
第1・3金	河北新報(くらし面) 気になる症状すっきり診断 東北大病院専門ドクターに聞く
日月水金	J:COM(ケーブルテレビ) 日 18:00- 月 19:00- 水 22:00- 金 19:00- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン
都度	河北新報/河北新報ONLINE NEWS サイエンスカフェ・ リベラルアーツサロン http://www.kahoku.co.jp/special/spe1097/
随時	読売新聞ONLINE 東北大病院100年 http://www.yomiuri.co.jp/local/miyagi/feature/CO017751/



「はぎともかい」？いいえ、「しゅうゆうかい」です。
会員になるととってもお得なサービスがあるんですよ。
東北大学を応援する人なら誰でも入れるんですって。

▶とってもお得な特典(一部)

野球観戦チケット・映画チケットを割引販売
市内のホテルや大学施設を優待価格で提供
東北大学の講演会等のイベント情報をご案内

まだまだお得がもりだくさん。
詳しくは校友会のホームページで
見てみてね。

東北大学校友会 | 検索



いつまでも、東北大学を身近に。

東北大学校友会

TEL:022-217-5059(東北大学広報課校友係内)



減災教育支援



修学支援



研究教育支援



就労・育児支援
(保育所整備)

育てる。
つながる。
次の世代へ—

東北大学基金

つなぐ ご意思

TEL:0120-279-514
(通話料無料)

<ご寄附の方法>

クレジットカード決済・郵便振替・銀行振込

※東北大学基金へのご寄附は税制上の優遇措置を
受けることができます。

東北大学基金 | 検索



東北大学一般公開施設一覧

キャンパス	施設名	開館時間	休館日	問合せ・その他
片平	魯迅の階段教室 (旧仙台医学専門学校六号教室)	毎週火・木曜日の 13:00～16:00	祝日、6/22、夏 季休業日、年末 年始	総務企画部 広報課 022-217-6090 ※1週間前までに要予約。 学術目的でのみ公開
片平	東北大学史料館	10:00～17:00 ※12:00～13:00は 閲覧室休み	土・日・祝日、 夏期休業日、年 末年始	東北大学史料館 022-217-5040 無料
片平	本多記念室 ・資料展示室	9:00～16:30	土・日・祝日、 夏期休業日、年 末年始	金属材料研究所 情報企画室広報班 022-215-2144 無料 ※案内希望の場合10日前ま でに連絡
片平	エクステンション 教育研究棟 1F広報展示スペース	8:30～17:15	土・日・祝日、 夏期休業日、年 末年始	総務企画部広報課 022-217-4816 無料
川内	東北大学植物園	9:00～17:00 (春分の日-11/30)	月曜定休 (月曜祝日の場 合祝日明け)	東北大学植物園 022-795-6760 大人:230円 小中学生: 110円 ※団体料金、年間パスポート 等あり
川内	西澤記念資料室	9:00～16:00	土、日、祝祭日	教育・学生支援部 入試課 022-795-4804 無料
川内	東北大学百周年記念会館 川内萩ホール 正面エントランス	9:30～17:00	火、年末年始	川内萩ホール 022-795-3391
青葉山	自動車の過去・未来館	8:00～20:00	年中無休	機械系広報推進室 022-795-4043 無料
青葉山	東北大学理学部 自然史標本館 (東北大学総合学術博物館)	10:00～16:00	月曜定休 (月曜祝日の場 合祝日明け)	東北大学総合学術博物館 022-795-6767 (個人) 大人:150円 小中学生:80円 ※萩友会プレミアム会員は入 場無料 ※団体料金(20名以上)あり
青葉山	東北大学大学院薬学研究科 ・薬学部 附属薬用植物園	9:00-17:00	土・日・祝日	附属薬用植物園 022-795-6799 無料 ※園内の案内や解説は事前連 絡
青葉山	分散コンピュータ博物館 (サイバーサイエンスセン ター展示室)	9:00～17:00	土・日・祝日	サイバーサイエンスセンター 022-795-3406 ※説明、10名以上の見学時 は場合は要事前連絡
その他	阿部次郎記念館	10:00～16:00	日、月、祝祭日、 月末日、12/28- 14	阿部次郎記念館 青葉区米ヶ袋3丁目4-29 022-267-3284 無料



TOHOKU Univ. KIZUNA SWEETS TOWN

東北大学ホームカミングデーKIZUNAスウィーツタウン

2017.9.30 sat
& 10.1. sun

☺ OPEN 11:00 / CLOSE 17:00 ☺

東北大学百周年記念会館 萩ホール前特設会場



市内有名店が一堂に会した
2日間限りのスウィーツタウンが登場！



カフェスペースも完備！
その場でお召し上がりいただけます。



東北大学とのコラボスイーツなど、
限定商品も充実！

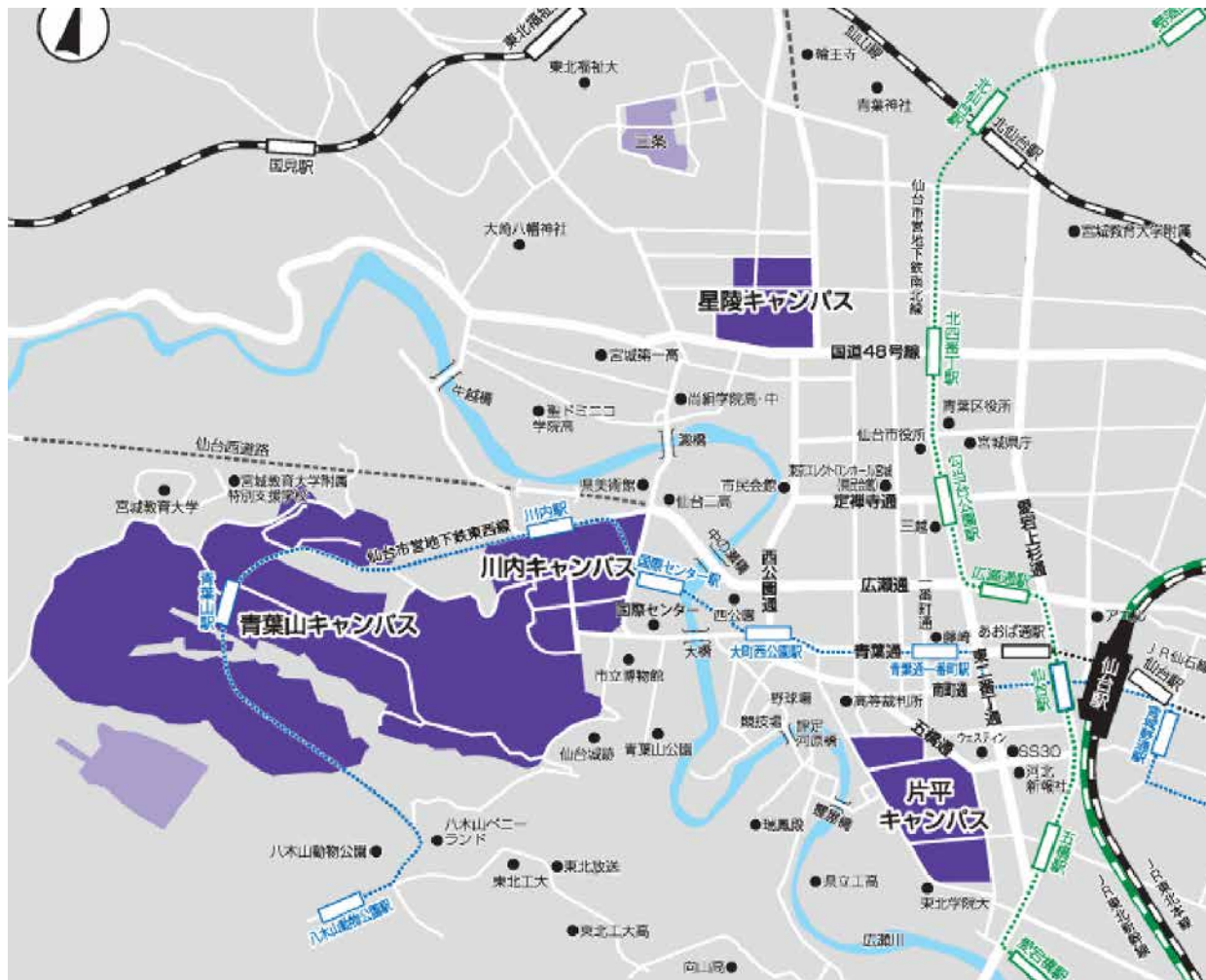
くわしくは
こちらから

ホームカミングデー
公式ページ



キャンパスマップ

各キャンパスまでは、下記の地図を参照の上ご来場ください。



■ 片平キャンパス

(地下鉄)

五橋駅 (仙台市地下鉄南北線) 北2口から徒歩約10分

青葉通一番町駅 (仙台市地下鉄東西線) 南1口から徒歩約10分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前11番乗り場から「(東北大学病院前ー八木山動物公園駅)八木山動物公園駅行」か「(東北大学病院前ー緑ヶ丘三丁目)緑ヶ丘三丁目行」か「(東北大学病院前ー西高校入口)西高校入口行」で約5分
東北大学正門前下車

■ 川内キャンパス

(地下鉄)

川内駅 (仙台市地下鉄東西線) キャンパス直結

国際センター駅 (仙台市地下鉄東西線) 西1口より徒歩約5分

■ 青葉山キャンパス

(地下鉄)

青葉山駅 (仙台市地下鉄東西線) キャンパス直結

■ 星陵キャンパス

(地下鉄)

北四番丁駅 (仙台市地下鉄南北線) 北2口より徒歩約15分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前9番乗り場「北山・子平町循環」

10番、15-1,15-2番乗り場 東北大学病院経由 東北大学病院前 下車

13番、14番のりば 東北大学病院経由か北山トンネル・中山経由か山手町・中山経由 東北大学病院前下車か歯学部・東北会病院前下車

60番乗り場 交通局東北大学病院前行 交通局東北大学病院前下車 いずれも所要時間20分

「まなぶひと」のおもな配架場所

[片平キャンパス]北門会館(エントランス・萩友会ラウンジ)、エクステンション教育研究棟、本部棟エントランス、史料館

[川内キャンパス]川内萩ホール、附属図書館本館、川内厚生会館 [青葉山キャンパス]総合学術博物館、工学部購買部

[星陵キャンパス]東北大学病院 [その他]国際センター駅、せんだいメディアテークフリーペーパーコーナー

(お知らせ) *次号の発刊は8月30日です。8月15日の発刊はお休みいたします。

